

システム構築のための調整力向上講座(第30回)

組織に働く力学を知りパワーと影響力を行使する

2018.03.08

リーダーが日々の現場で直面するさまざまな場面で必要となる、ステークホルダーとの利害調整に役立つ考え方として「政治力」について解説します。

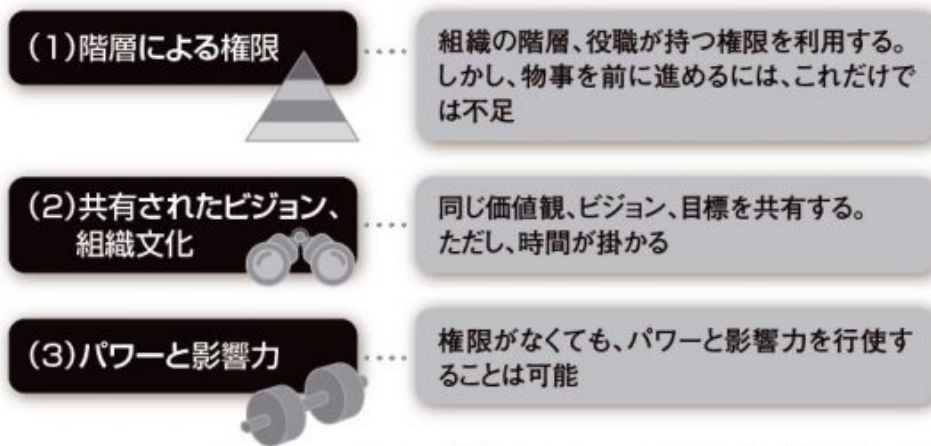
「人が3人寄れば派閥ができる」といわれます。どんな組織にも派閥があり、政治があります。組織の本質は「相互依存性」です。自分の責務を果たすためには、誰かの協力を得る必要があるのです。成すべきことを成すために人を動かす。これが「政治」です(図1)。



バンダーでも情報システム部門でも、プロジェクトマネージャーでも現場リーダーでも、政治から逃げていてはプロジェクトを成功に導けません。政治という聞こえはよくありませんが、組織には必要なものなのです。

物事を実行する3つの方法

米スタンフォード大学ビジネススクール教授のジェフリー・フェファー氏は「影響力のマネジメント」(東洋経済新報社)の中で、物事を実行する方法として下記の3つを挙げています(図2)。これらはどれかを選択するのではなく、セットで必要なものです。



出典:ジェフリー・フェファー著『影響力のマネジメント』(東洋経済新報社)を基に作成

図2 物事を前に進めるための三つのアプローチ

(1) 階層による権限を使うこと… 続きを読む